

介護の中に生活の視点を入れ、これまでと変わらない生活を送っていただく 安心と安全、その人らしい生活を支援

医療法人社団実幸会 いらはら診療所——千葉県松戸市

理事長の苜原実院長は、昨年4月に「NPO在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク」の会長に就任、関係する多職種や当事者の連携による在宅ケアの推進に取り組まれている。「比較的、打たれ強いからではないですか」と笑われるが、同ネットワークがこれまで目指してきた、「地域の中で安心して暮らせる」という目標は、正に「地域包括ケア」という形で実現に向けて動き始めた。「そこで次に目指すべきは、「更なる地域作りを地域に向けて発信する」ような方向ではないかと考えています。地域の方々が集まりやすい場として、医療機関・介護施設は学校に次いで第2位だそうです。それだけ期待もされていますし、発言力があり、情報発信ができる存在であることも間違いありません。私たちは単に医療・介護を提供するだけではなく、積極的に地域作り貢献すべきではないでしょうか」

使いやすい有床診療所と個別リハに特化した通所リハ

いらはら診療所は1階に外来、3階には19床の有床診療所という構成だが、2階には広々としたリハビリテーション

ユospaceがある。ここで入院中のリハ、外来リハから介護保険の通所リハ、訪問リハへと有機的で一貫した流れができていますが、利用者にとって有り難い。「通所リハでは、入浴などのサービスをカットして、PT、OTによる個別リハに特化した形でしっかりとリハビリテーションを提供しています。またどの段階でも同じ医師・看護師、同じセラピストが診てくれるという安心感もあるのだろうと思います」

地域から支持されてきたのは安心感と信頼感に違いはない。「これまで経験したことのないこれからの高齢化の波を、



理事長 苜原実氏

診療所には明るい日差しが注ぎ込むテラス。1階が外来、2階が入院・外来・通所のリハビリテーションエリア、3階が病棟という構成である。



地域を回っている私たちはひしひしと感
じています。しかし病院や施設の中に
いる医療職・介護職は、それを感じる事
ができないのではないのでしょうか。実際
に疾病構造も大きく変わってきていま
す。これまでの病院の中で完結する疾
患から、今はそこから始まる病気が多
くなってきました。そしてそれに対応
するには地域のネットワークが不可欠で
す」

「ユーカーリ小金原」は診療所の隣接
地を購入して建てられた40床の介護
付有料老人ホームである。「かなり医

療二ドの高い方が入
居されています。外廊
下によって診療所と繋
がっていますし、診療
所の病棟からここに移
つてこられる方も少な
くありません。退院し
た後も自宅では過ご
せないという様々な事
情の方々です。以前、
法人には高専賃もあっ
たのですが、外付けの
介護サービスでは切れ
目のないサービス提供
ができませんでした。
昨年、介護が内在す
るホームが隣にできた
ことで、非常に対応
がしやすくなりました」と院長。法人
の運営する有料老人ホームは介護付と
住宅型が各2棟、GHもこの2月に船橋
に2カ所、野田に1カ所を開所するな
ど7カ所で展開中だが、新たなエリア
拡大は想定されていない。そして小規
模多機能型居宅介護は2カ所。複合
型への転換についても内部で検討中と
のことである。連携も含めて、できる
だけ地域の中でサービスを完結させ、
その質にも拘るのが院長の目指す姿で
ある。

「松戸には在宅療養支援診療所が2

療二ドの高い方が入
居されています。外廊
下によって診療所と繋
がっていますし、診療
所の病棟からここに移
つてこられる方も少な
くありません。退院し
た後も自宅では過ご
せないという様々な事
情の方々です。以前、
法人には高専賃もあっ
たのですが、外付けの
介護サービスでは切れ
目のないサービス提供
ができませんでした。
昨年、介護が内在す
るホームが隣にできた
ことで、非常に対応
がしやすくなりました」と院長。法人
の運営する有料老人ホームは介護付と
住宅型が各2棟、GHもこの2月に船橋
に2カ所、野田に1カ所を開所するな
ど7カ所で展開中だが、新たなエリア
拡大は想定されていない。そして小規
模多機能型居宅介護は2カ所。複合
型への転換についても内部で検討中と
のことである。連携も含めて、できる
だけ地域の中でサービスを完結させ、
その質にも拘るのが院長の目指す姿で
ある。

「松戸には在宅療養支援診療所が2

2カ所程あり、歴史的に在宅医療に積
極的な土地柄です。病院の先生方か
らの在宅医療への認識、評価も高いこ
とから、病診連携、医療と介護の連
携も非常にやりやすくなっています」。
また隣の柏市で東京大学やURなどが
進める「柏プロジェクト」にも参画す
るなど、同法人の活躍の場は広がって
きている。「必要なものをつひとつ積み
重ねていった結果が今の姿なのですが、
在宅医療をしている中で、この二ドが
非常に高いという事を常々感じています。
痛感しているのは『医療が動く必要が
ある』という事です」。往診をする診
療所には、依頼が殺到しているのが現
実の姿であるが、当地域でも同様であ
るようだ。「もう少しわかりつけの開業
医の先生方に在宅医療を理解してい
ただき、余力を少し訪問に回していただ
ければ、高齢者にとって、より住みや
すい地域になっていくのではないでしょ
うか」と語る。今回の報酬改定では、
強化型の在宅療養支援診療所はもち
ろん有床診療所の評価も見直された
が、地域に小回りの効くベッドがある
意義は大変に大きい。

**どのような状態、
場所でも求められる
リハビリテーション**

診療所のリハビリテーション科は、常
勤PTが6名、
助手7名の13
名体制。外来
と入院の方の
リハを主に受
け持つが、通所リハでは個別リハも担
当するほか、関連の訪問看護ステーシ
ョンや介護付有料老人ホームにも出向
している。リハビリテーション科部長で
PTの森崎環氏は「この地域では一気に
高齢化が進んでいます。膝が痛い、腰
が痛いなどの軽い症状の方から、かなり
状態の悪化した方まで、どのような状
態の方でも入院、外来、通所、入居、
在宅でも一貫してリハを受けられること
の安心感が受け入れられているのだと
思っています」。診療所の看板に外来リ
ハビリテーションとは掲げていない。「整
形外科にかかられる方で最初からリハ
を望まれて来院する方は、実は少ない
のではないかと感じています。外来受
診し、ドクターから勧められて2階に
上がってきて、そこからリハが始まると
いうことが多いです。そういう方が実
際にリハを体験すると、これまで何年
も我慢してきた痛みが軽くなったり、
身体の不調が解決したと、こんなもの
があったのかと、初めて経験される方
も少なくありません。本来必要なもの
を提供出来ることが有用なのだろう
と感じています」と語る。



リハビリテーション科
部長 森崎環氏

勤PTが6名、
助手7名の13
名体制。外来
と入院の方の
リハを主に受



南柏の訪問看護ステーションと
ユーザーサービスは活気に
満ちている。その核となるのは
看護師とPT、ケアマネの連携に
他ならない。



また通所の個別リハはOTが中心。
常勤の2名のOTと非常勤OT1名、
看護師2名、介護職7名と手厚い体制
である。その特徴の一つは1〜2時間か
ら6〜8時間までの5種類の時間帯を
選択でき、月々土の6日間利用できる

こと。OTの原田氏は「午前午後合わ
せて毎日40名程度の方が通所に来ら
れますが、その全員に個別リハを提供
しています」。改善に向けた個別リハだ
けでなく、自宅に帰ってからの自主訓
練の仕方を指導し、維持を目的とした

自主トレーニングま
でを繋げる。「リハ
ビリテーションをしつ
かりしたいという方
が集中的に来られて
います。男性の比率
が高いのも特徴で、
5割近い日もありま
す。また見学に来ら
れるのも男性の比率
の方が高いです」と、
活気ある通所リハの
現状を教えてください
ました。

診療所周辺に拡
がるURの小金原団
地は、高度成長期
に造成され高齢化が
進む典型的な団地
である。一部では1
階部分をバリアフリ
ーに改修して、近隣
の高齢者を優先的
に入居させる取り組
みも始まっているそ
れだ。だが、「エレベ
ーターがありません
るので、おぶつ
て階段を上り下
りするなど、通
所リハに通ってこられる方への送迎が大
変です。ただ、ご利用者さんの最大の
目的はリハビリテーションですので、思
い切ってリハに特化しましたが、個別リ
ハにウエイトを置いて運営し始めると、
集団体操を厭がっていた男性の方の利
用が「一気に進みました」と事務長の浅
沼氏。日数制限のある外来リハから、
送迎付きのデイケアに移ってこられた
方が多いが、リハの充実度は変わらな
い。



事務長 浅沼裕子氏

訪問看護に併設された リハ体制の整った通所介護

松戸の診療所から車で約10分。柏に
ある南柏老人訪問看護ステーション、
ユーザーサービス酒井根を訪ねた。
1階が通所、2階が訪問看護ステーション
である。この訪問看護ステーション
には居宅が併設されるが、ここからの
訪問依頼が多く、また訪問看護と通
所をセットで希望される方も少なくない
そうである。結果としてVHや寝
たきり状態の方など、比較的重度の方
の利用が多いデイサービスとなる。あた
かも療養通所介護のような機能を果た
しているようだ。ここでも地域に支持
されているのは、訪問診療、訪問看護、
訪問リハ、そして通所という貫いた流
れである。



南柏老人訪問看護
ステーション所長
杉山数穂氏

訪問看護
ステーション
は看護師が
4名、PTが
3名、ケア
マネと事務職員という構成である。受
け持つ利用者は看護とリハが共に50名
程、合わせて100名にも上る。「柏地区
の訪問看護ステーションの中ではリハビ
リテーションの体制が最も整っていると
思います。開設当初からPTが訪問に
出て行くということを担当前にして
いましたが、今は更に連携が進み、同
じ患者さんに看護とリハが共に入って
けるようになっていきますので、非常に効
果的に支えられていると思います。身
体の動かし方、アプローチの仕方など
日常生活の全てにおいて力になっていま
すし、特に難病の方に対してはPTか
ら相当のアドバイスもして貰えます。
逆に、PTもがん末期の方に対するリハ
を充実させようとしていますので、私
たち看護師から助言をすることもでき
ます」と、ここで9年を積み重ねてこ
られた所長の杉山氏。

モチベーションを維持することが、末
期を過ごされる方にとって極めて重要

ユーカリ小金原の1階には特殊浴槽。各フロアに浴室はあるが、ほとんどのの方がここが使われるほど重度の方が多い。ステーションでも入居者毎に薬剤が管理・整理されている。



であるとする。がん末期のリハというジャンルにおいて、報酬外であってもPTが同行する試みが普通に行われている。「集中する時には週に2回位、在宅での看取りが続きます」。柏市の国立がん研究センター東病院や慈恵医大附属柏病院からの依頼も多い。在宅医療が熟成されている松戸、一方行政が軸となつてこれから展開が急速に進む柏、共に注目のエリアである。今回の同時改定は在宅医療と、それを支える有床診療所にとって希望の見いだせるものとなった。在宅現場のスタッフのやる



ユーカリデイサービス 酒井根所長 有馬 優子氏

通所も男性が

し、手厚い人員配置であることから医療依存度の高い方も利用することが可能で、それを望まれる方々が通われる。「トイレの利用が一人ではできない方がほとんどです。様々な介助が必要であることからスタッフも7名を配置しています。また柔道整復師が15分程度の個別マッサージを行っていて、これもご利用者さんに好評なのです」と所長の有馬氏。こちらの

気にも火を付けてくれるに違いない。南柏のデイサービスの定員は25名だが、毎日の利用者は13名程。こじちゃんまりとしているようだが、平均要介護度は3から4の間で、ここも要介護5の方の多い重度対応の通所である。利用者の平均年齢は85歳、職員数サービスも通常のデイサービスよりは必要となる。看護師が常駐

医療法人社団実幸会 いらはら診療所

◆Information

〒270-0021 千葉県松戸市小金原4-3-2
Tel: 047-347-2231 Fax: 047-347-2551
URL: <http://www.ira-hara.or.jp/>

- いらはら診療所・在宅医療部・訪問看護
- いらはら診療所ホプラ居宅介護支援事業所
- デイケア
- 南柏老人訪問看護ステーション(居宅併設)
- ユーカリデイサービス酒井根
- 生活介護サービス株式会社(関連法人)
 - ・介護付有料老人ホーム2カ所
 - ・住宅型有料老人ホーム2カ所
 - ・ヘルパーステーション2カ所
 - ・デイサービス2カ所
 - ・GH7カ所
 - ・小規模多機能2カ所



ユーカリ小金原 施設長 居城弘子氏

棟ナースが居されています。これに対して夜間も病

（文／佐藤昌俊・撮影／大仲宏忠）

半数以上と増えてきたという。有床診療の機能を補完するユーカリ小金原 一時金不要の介護付有料老人ホームユーカリ小金原は、昨年の4月オープン。100歳以上の方が2名で最高齢は103歳。1階に10室、2階3階が各15室で、ユニット運営が行われている。「診療所とは2階部分が渡り廊下で繋がっていますので、緊急時の対応ができることから、医療ニーズの高い方も受け入れることができている。平均要介護度は3.5ですが、気管切開や在宅酸素の方などもおられ、半分以上は要介護4以上と重度の方が多く入居されています。これに対して夜間も病棟ナースが

ウインドしてくれていますので、介護スタッフが安心できているのが大きいのです」と、施設長の居城氏。日勤帯の看護師は2名。個室は18㎡、自立歩行の可能な方は3名と少なく、車椅子を利用される方が多い。近隣にあった高専賃を閉鎖して、ほぼ半数の入居者が移つてこられたが、僅か1年で8名の方が亡くなられた。一方で入院待機の方の利用も少なくない。この特定施設ができたことにより、診療所の在院日数も短縮できた。法人のサービス全体の中で、潤滑油のような働きをしている。「お住まいの方を中心において、できるだけ普通の生活を送っていただけるよう御世話をさせていただいているのだという事をスタッフには徹底しています」と、ユーザオリエンテッドな運営も行き届いている。